第2回ばら積み液体危険物部会（令和3年3月5日開催）

国際海事機関・汚染防止・対応小委員会・汚染危険評価作業部会第26回会合（ESPH 26）の審議結果の報告及び国際海事機関・汚染防止・対応小委員会第8回会合（PPR 8）に提出された提案等について対応方法の検討を行った。本部会での検討内容が PPR 8 へ向けた具体的対策の基礎資料となる事が確認された。

【ESPH 26 の報告】

ESPH 26 の報告に関連し、次の事項に関する質疑応答を除き、出席者より報告内容に関する特段の質問及び意見はなかった。

1. 前回会合で指摘すべき事項として挙げたものは、いずれも修正されたのか。
→ いずれも修正された。
2. MEPC.2 サーキュラーの物質名に qualifier が付されるようになったのはいつからか。
→ 今回（MEPC.2/Circ.26（2020年12月1日付））からである。

【PPR 8 への対応】

検討を行った主な提案は次のとおりである。

1. ESPH 26 の報告
2. 排水から抽出した廃植物油の輸送

…等